

Les Vents Français

レ・ヴァン・フランセ

ポール・メイエが中心となり、国際的に活躍する20数年来の友人達と、フランスのエスプリを受け継ぐ木管アンサンブルとして結成。演奏される機会の少ない名曲の紹介、最高の奏者で最高の演奏を心がけており、合奏でも個人の輝きを見せるというフランスの伝統を重んじている。小さな編成から大きなアンサンブルまでレパートリーによってメンバーや編成も変わる。

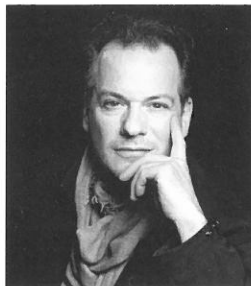
2002年3月、アンサンブルとして初来日。NHKテレビでもその演奏会の模様が流れ、予想をはるかに超えるあまりの完璧な演奏は聴衆に衝撃を与えた。今回もベスト・メンバーで来日。



© Wildundleise.de / Georg Thum

エマニュエル・パユ (フルート) Emmanuel Pahud (flute)

人気と実力の双方を兼ね備えたフルート界のスター。1970年ジュネーヴ生まれ。ブリュネル、グラフ、デボスト、マリオン、ラルデ、アルト、ニコレに学ぶ。89年神戸、92年ジュネーヴの両国際コンクールで優勝。93年ベルリン・フィルに23歳の若さで首席奏者として入団。以来ソリストとしても世界各地で活躍し、EMI専属アーティストとしてコンスタントにCDを発売。深い音楽性と、自然で色彩豊かな音色が絶賛を博している。



© Denis Felix

フランソワ・ルルー (オーボエ) François Leleux (oboe)

繊細で優美な音色と信じ難いテクニックで、オーボエ界のスターとして活躍。91年にミュンヘン国際音楽コンクールで優勝し、一躍国際的注目を集める。その他トゥーロン国際コンクールでも1位を受賞。18歳でパリ・オペラ座オーケストラの第1オーボエ奏者となり、21歳でバイエルン放響の首席オーボエ奏者に抜擢され、現在はソリストとして世界各地で活躍。ムローヴァ・アンサンブルのメンバー、パリ・バスターニエ八重奏団の創立メンバーとしても活躍。



© Uwe Arens / Sony Classical

ポール・メイエ (クラリネット) Paul Meyer (clarinet)

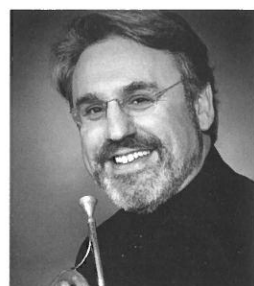
名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。19歳でカーネギーホールにデビュー。85年にトゥーロン国際コンクール優勝。以来世界有数のソロ・クラリネット奏者として全世界で活躍。完璧な技術と品の有る豊かな音色で天才奏者としてベリオ、ペンデレツキ他数多くの作曲家達から曲を捧げられ初演も多い。近年では指揮者としても活躍。デンオン、ドイツ・グラモフォン、BMGファンハウス他多数のレーベルより数多くのCDが発売されている。



© Shin Yamagishi

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ (ホルン) Radovan Vlatkovic (horn)

世界を代表するホルン奏者。1962年ザグレブ生まれ。82年弱冠20歳でベルリン・ドイツ交響の首席奏者に就任。83年難関ミュンヘン国際ARDコンクールでホルン部門14年振りの1位を獲得。84年、ザルツブルク音楽祭にデビュー。以来、世界中でソリスト・室内楽奏者として活躍。98年よりザルツブルク・モーツァルテウム、2000年よりマドリッドのクイーン・ソフィア音楽大学にてホルンの教授を務めている。ロンドンのPaxman Model20Mを使用。



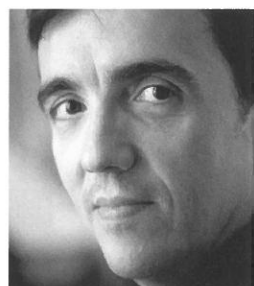
ジルベール・オダン (バソーン) Gilbert Audin (bassoon)

フランス式バソーンの第一人者。1956年生まれ。73年パリ高等音楽院に入学し、バソーンをモリス・アラールに、室内楽をクリスティアン・ラルデに学ぶ。同音楽院にてバソーンと室内楽で一等賞を得る。74年ジュネーヴ国際コンクール第2位(1位なし)、75年ミュンヘン国際ARD音楽コンクール第3位を受賞した後、80年ジュネーヴ国際コンクール、82年トゥーロン国際コンクールの両コンクールで第1位を受賞。現在、パリ・オペラ座管弦楽団首席奏者。フランス国立パリ高等音楽院教授。



エリック・ル・サーージュ (ピアノ) Eric Le Sage (piano)

1964年南仏エクサン・プロヴァンス生まれ。パリ高等音楽院を経て、ロンドンでマリア・クーシオに師事。85年ポルト国際コンクール第1位、89年ロベルト・シューマン国際コンクール第1位及びリーズ国際コンクール第3位。ソリスト、室内楽奏者として活躍。BMGファンハウス他よりCDが発売されている。メイエ、パユとサロン・ド・プロヴァンス音楽祭を主宰。古典から現代まで作品の核心に触れる深い解釈とフレンチ・ピアノイズムを継承する演奏で高い評価を受けている。



© Jean-Baptiste Millot

福岡の春を豪華に彩る音楽祭「福岡グランドクラシックス」。
今年も、最高の演奏者たちによる至高の音楽をお贈りします。

Fukuoka Grand Classics 2018

福岡グランドクラシックス2018
【会場】福岡シンフォニーホール

2018/4/28(土) 14:00開演	レ・ヴァン・フランセ	S席 / 8,500円	A席 / 6,500円	B席 / 5,000円 (学生券 / 2,500円)
2018/5/26(土) 14:00開演	ザ・キングズ・シンガーズ	S席 / 6,000円	A席 / 4,000円 (学生券 / 2,000円)	
2018/5/27(日) 14:00開演	ストラディヴァリウス サミット・コンサート	S席 / 9,000円	A席 / 7,000円	B席 / 5,000円 (学生券 / 2,500円)

3公演 S席セット券 [200セット限定] ※無くなり次第終了

S席セット定価 23,500円 → 特別割引価格 **19,800円**

《2018年1月28日発売開始》ご予約・お問い合わせは、アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112(10:00~18:00)

●学生券は、小・大・大学生等及び留学生本人様に限り表記料金にて販売するものです。お申し込みは、アクロス福岡チケットセンターに限り。また、購入に際しましては、学生証等が必要です。●車いすでお越しのお客様は、優先割引座席(4席)がございます。詳しくはアクロス福岡チケットセンターまでお問い合わせください。●小学校入学前のお子様の入場はできません。託児サービスを希望される方は、下記をご覧ください。●バルコニー席は、舞台が見えづらい場合がございます。ご了承ください。●諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

託児サービスのご案内
《ご利用無料》

託児サービス(生後4か月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入の後、右記にお申込みください。受付は公演前日(土・日・祝日は受け付けを行いません)までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

☎ 0120-8000-29 tel.092-263-3580
(株)テノ.サポート(月~金曜日9:00~18:00)